

第34回 回路とシステムワークショップ論文募集案内

第34回「回路とシステムワークショップ」を2021年8月26日(木)~27日(金)にハイブリット開催(北九州国際会議場+オンライン)で開催いたします。本ワークショップは、回路とシステムに関連した分野の研究者や技術者が集い、招待論文や投稿論文、パネル討論を通じて、分野内だけでなく分野間にまたがる境界領域の課題解決と将来の研究分野の探求を目的としています。皆様からの積極的な論文投稿をお願い申し上げます。

第34回 回路とシステムワークショップ実行委員長 佐藤 隆英(山梨大)

記

開催日: 2021年8月26日(木)~27日(金)

会場: ハイブリット開催(北九州国際会議場+オンライン)(福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30+オンライン)

Webページ: 企画セッションなど最新の情報は、次のWebページをご覧ください。

<https://www.ieice.org/ess/kws/>

特別招待講演: 「分解を通じて見えるエレクトロニクス業界の動向と今後(仮題)」清水 洋治(テカナリエ)

投稿分野: 本ワークショップでは、次の分野に関する一般論文、Work In Progress (WIP) 論文の投稿を歓迎します。

回路と数値解析: 回路理論, モデリングとシミュレーション, 各種フィルタ, アナログ・デジタル回路, A/D・D/A 変換回路, 電子回路応用, ニューラルネットワーク, システムと制御, パワーデバイス・マネジメントシステム, 通信システム, MEMS と回路の統合設計, IoT, センサ回路, エナジーハーベスタ

デジタル信号処理: 基礎信号処理, デジタルフィルタ設計, 適応信号処理, 非線形信号処理, 音声・音響信号処理, 画像・映像処理, レーダ信号処理, 通信信号処理, システム実現技術, セキュリティ技術, 生体信号処理, 信号処理の応用技術

VLSI 設計技術: 設計環境・ツール, 組込みシステム, リコンフィギャラブルシステム, マルチコア・メニーコア設計, ソフトウェア/ハードウェア協調設計, システムレベル設計, IP ベース設計, 高位合成, 論理合成・検証, レイアウト設計・検証, 3D-IC, アナログ CAD, タイミング解析, テスト・診断, 低消費電力設計, Approximate Computing, Stochastic Computing, Analog Computing, 高信頼性設計, ハードウェアセキュリティ, DFM, リソグラフィ CAD, パイオチップ設計, 設計事例

システム理論: グラフ・ネットワーク理論, 数値最適化, アルゴリズム論, ペトリネットと離散事象システム, ハイブリッドシステム, 並列・並行・分散処理, システムバイオロジー, 形式仕様記述, スケジューリング, 機械学習の理論と応用, システム開発事例

以下の 特別テーマ に関する論文投稿を歓迎します。

- AI
- 無線通信のための信号処理
- 次世代コンピューティング
- DX で変わる回路とシステム

投稿申し込み: (a) 一般論文: 邦文または英文の論文もしくはそれを的確に要約した抄録(論文の主旨および正当性を十分に判断できるもの)を、Web ページより電子的にご投稿下さい(詳細は Web ページをご参照下さい)。ただし、査読のある論文誌等に発表されたものは対象外とします。図面を含み A4 版 3~6 ページ(形式自由(論文執筆要項を参照))でご執筆下さい。執筆要項は Web ページに掲載されています。なお、論文集原稿も 6 ページ以内となりますのでご配慮ください。また、発表は口頭発表となります。

(b) WIP 論文: 邦文または英文の論文もしくはそれを的確に要約した抄録を Web ページより電子的にご投稿下さい。図面を含み A4 版 2 ページ(形式自由(論文執筆要項を参照))でご執筆下さい。論文は、構想段階の研究、問題提起などを含めた様々な研究を積極的に採用し、参加者間の議論の場の提供を目的としています。研究の完成・未完成を問わず、広く論文を募集します。採録の場合、論文集原稿は上限 6 ページまで拡張可能です。また、発表はポスター発表となります。

査読の上、下記期日までに採否通知を行います。電子投稿が不可能な場合は、下記連絡先までご連絡下さい。

連絡先: 横川 智教(論文担当幹事)

〒719-1197 岡山県総社市窪木 111 岡山県立大学

Tel: 0866-94-2405, E-mail: kws-34paper@mail.ieice.org

日程: 投稿締切 2021年4月21日(水) 厳守
採否通知 2021年6月14日(月) 頃
論文集原稿締切 2021年7月5日(月) 必着

備考: ● 本ワークショップ開催後に、電子情報通信学会論文誌 A にて「回路とシステム小特集号」が企画されています。
● 新型コロナウイルスの影響により、開催形態変更の可能性があります。

[主催] 電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ
システムと信号処理サブソサイエティ
回路とシステム研究専門委員会
VLSI 設計技術研究専門委員会
信号処理研究専門委員会
システム数理と応用研究専門委員会

[協賛] 電子情報通信学会 非線形問題研究専門委員会
電子情報通信学会 スマートインフォメディア
システム研究専門委員会
電気学会 電子回路研究専門委員会
IEEE Circuits and Systems Society, Japan Joint Chapter
IEEE Signal Processing Society, Tokyo Joint Chapter
IEEE Council on Electronic Design Automation,
All Japan Joint Chapter